

「第 54 回全国糖尿病週間 糖尿病無料検診と医療相談」参加報告

- 10月 28日(日) 日南市南郷ハートフルセンター
11月 4日(日) イオン延岡ショッピングセンター
11月 11日(日) イオンモール宮崎
11月 18日(日) イオンモール都城駅前

主催: 宮崎県糖尿病対策推進会議、宮崎県糖尿病無料検診実行委員会

内容: 無料検診 (自己血糖測定/血圧測定/口臭測定)

糖尿病に関する療養相談 (医師/歯科医師/日本糖尿病療養指導士/管理栄養士/薬剤師)

全国糖尿病予防週間に、【 糖尿病無料検診と医療相談 】が行われました。

糖尿病は、一人一人が「糖尿病とはどういうものであるか」を学び、生活習慣の改善などの対策を実践することで自ら立ち向かうことができる病気です。この「無料検診と医療相談」を通じて、糖尿病についての認知とその理解を深めていただき、糖尿病の発症を予防し、あるいはその進展を阻止し、県民のみなさんの健康維持・増進に寄与することを目的としています。

今年度より日南地区もスタートし、県内 4 か所での開催となりました。どの地区も昨年よりも多くの来場数でした。

おじいちゃんおばあちゃんからお孫さんたちまで、全員で参加された家族連れ…。

お父さんと一緒に来た肥満ぎみの小学生…。 家族が糖尿病で自分も心配だという中年の女性…。

ショッピングセンターという場所がら、幅広い世代の多くの方々に来場いただきました。



栄養士のブースでは、糖尿病をはじめ色々なパンフレットを準備。モデル献立の提示や低甘味料や減塩塩等のサンプル配布も行いながら声かけや相談を行いました。食品サンプルのモデル献立には多くの方が興味を持たれ、視覚的なアプローチからも食事の内容や量を知るきっかけに繋がったのではないかと思います。

糖尿病療養指導士(CDEJ/CDEL)の資格をもつ栄養士も参加し、より細やかな相談やアドバイスも行いました。

総数 913 名の県民のみなさんが来場されました
(日南 112 名、延岡 333 名、宮崎 233 名、都城 235 名)

糖尿病のチーム医療の中で、私たち“管理栄養士”の果たす役割はとても大きく大切だと感じています。

自分たちが所属している施設だけでなく、今回のように地域における活動もますます広げていき、それを通して県民のみなさんの健康維持・増進、そして糖尿病の予防や進展防止に貢献していきたいです。